

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-3-1	1-5-2	事業名	東アジア都市間交流推進事業
担当	総務局国際部交流課 大沼 211-2032			
全体計画（当初）				
事業内容	<p>近年、特に中国・韓国など東アジア地域との連携の重要性が増していることから、これまで築き上げてきた姉妹友好都市、世界冬の都市市長会等のネットワークを更に活用し、これらの国々との芸術文化・スポーツ・生活環境など都市文化に関する実質的な交流を推し進め、東アジアと北方圏を結ぶ拠点都市としての札幌市の魅力や市民生活の質を高めることを目指して実施する。</p> <p>事業内容は、中国・韓国から映画・TVプログラムなどのキーパーソンを招へいし、両国における映像文化の紹介イベントを行なう。また観光文化局観光部と連携し、招へいしたキーパーソンに札幌市内及び近郊における良質な撮影スポットを紹介するとともに、ショートフィルムの撮影を行い、両国の映像関係イベントでの放映につなげ札幌をPRする。また平成18年1月開催予定の「世界冬の都市市長会議」長春会議において、市長会議の都市ネットワークを活用したモデル事業として、報告を行なうため職員を派遣する。</p>		<p style="text-align: center;">＜年度別の事業内容＞</p> <p>平成16年度 ・中国長春国際映画祭への参加 ・中国、韓国から映像制作関係者を招へいし、映像文化を通じた交流を推進</p> <p>平成17年度 ・中国長春市で開催される「世界冬の都市市長会議」で、活動報告を行う職員を派遣</p> <p>平成18年度 ・映像文化や他の分野における、交流及びネットワーク構築の推進</p>	
	<p style="text-align: center;">平成16年度事業内容（決算）</p> <p>日本と地理的に近く、成長著しい東アジア圏との都市間交流の重要性が高まっている状況の下、平成17年1月上旬に、中国長春市において、日本語を学ぶ学生や映画関係者などを含む長春市民を対象にして「札幌都市セミナーin長春」を開催し、札幌のまちづくりについて紹介したほか、長春市民との交流の機会を設け、札幌に対する興味・関心を高めた。</p> <p>同月下旬に、韓国大田広域市の大学生（映像学科）を招へいし、市内のNPO団体と協働し札幌を紹介するショートフィルムを作成した。併せて、韓国から映画監督を招へいし、市民向けに韓国映画紹介イベントを開催し、映像という共通の分野を通じて、日韓両国の相互理解を深めた。</p>		<p style="text-align: center;">平成17年度事業内容（決算）</p> <p>ショートフィルム上映とインターネット回線による双方向同時交流 市内で活動しているクリエイティブグループとの共催事業として、韓国ソウル市において、ショートフィルムやアニメーションの上映及び現地市民との交流を行った。</p> <p>また、インターネット回線を使用して札幌と韓国で同時中継を行うことにより双方向での映像・音声による交流を行った。</p> <p>ショートフィルム上映とトーク 平成16年度事業として制作したショートフィルムを上映し、日本と韓国の映像文化を通して都市間ネットワークを活用した東アジア都市間文化交流事業を紹介した。</p> <p>漫画と絵本の中の中国と韓国 中国と韓国の絵本、漫画について講演を行う。市内在住の漫画家の指導による日中韓3カ国の子供たちのワークショップを行った。</p>	
事業内容（量・場所・規模等）	<p style="text-align: center;">平成18年度事業内容（決算）</p> <p>【日中韓三都市トライアングルシンポジウム】 ショートフィルム（中国の作品、韓国の作品）の上映 札幌圏の大学教授3名（日本人、中国人、韓国人）による座談会 テーマ「日中文化、日韓文化の比較と多文化共生について」 日本人大学生、中国・韓国からの留学生による製作映像の上映と市民意見交換会 製作映像テーマ「札幌で生活する東アジアの留学生」 瀋陽師範大学（中国瀋陽市）、培材（ペジエ）大学（韓国大田広域市）とそれぞれインターネットを利用したビデオチャットによる大学生の交流会</p>		<p style="text-align: center;">評価（成果）</p> <p>都市間ネットワークを活かしながら、多文化共生等について交流を進めることにより、異なる国・地域の理解が深まるとともに、高いホスピタリティを有する市民が増える。また、海外諸都市との交流を通して得られる情報が、札幌市のまちづくりに活かされることにより、札幌市の魅力、活力が高まり、その結果国際都市としての札幌市の知名度を高めることにつながる。</p>	
			<p style="text-align: center;">課題</p> <p>これまで映像文化、漫画・絵本文化を通じた交流を進めてきたが、今後新たな分野や地域で取り組むとともに、事業の実施にあたっては、より多くの市民への啓発や参加を促す方策について、検討する必要がある。</p>	
19年度以降の方向性・事業の予定				
<p>これまで、映像、漫画・絵本文化を通じた交流事業に取り組んできたが、今後は交流相手となる地域のニーズと関心の高まり度合いを精査し、より効率的に札幌市の知名度を東アジア諸都市で高めるための方策を検討していきたい。</p>				

## 新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

(単位:千円)

施策体系コード	1-3-1	1-5-2		事業名	東アジア都市間交流推進事業				
事業費の推移									
項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)			
計画	事業費	3,489	3,256	3,255	10,000	-			
	財源内訳								
	国・道支出金				0	-			
	市債				0	-			
	その他				0	-			
	一般財源	3,489	3,256	3,255	10,000	-			
実績	事業費	3,461	585	1,473	5,519	55.2			
	財源内訳								
	国・道支出金	0	0	0	0	-			
	市債	0	0	0	0	-			
	その他	0	0	0	0	-			
	一般財源	3,461	585	1,473	5,519	-			
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)									
[全体][16年度][17年度][18年度]									
平成17年度・中国長春市、韓国大田市で開催から札幌市での開催に変更									
主な施設、サービス等の整備水準									
項目		15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)			
関連予算事業内訳									
予算事業名(小事業名)				経・臨 臨時	枠内外 枠内	16年度	17年度	18年度	計
東アジア都市間文化交流事業費						3,461	585	1,473	5,519
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
計						3,461	585	1,473	5,519